

所沢市立椿峰小学校 学校だより

平成26年9月1日

つばき



在籍児童数 588人

9月1日は、二百十日

わくわくして迎えた夏休みも、あっという間に終わり今日から学校が始まりました。今朝はすっきりと起きて、朝ごはんをしっかりと食べてきましたか。久しぶりの登校でしたが、近所の方や、見守りボランティアの方、そして班長さんや班員の友達に「おはようございます。」のあいさつができましたか。

さて、今年の夏は、記録的な暑さと超大型の台風の接近、そしてかつて経験したことのない大雨によって、日本中が大きな災害に見舞われました。ニュース等でその被害状況を知り、災害のものの凄さに息をのみ、同時に、これまでの自然と異なった力に言葉を失いました。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

9月1日は、防災の日や二百十日として知られています。立春は年によって多少前後しますが、立春から数えて二百十日目が9月の始めにあたります。また、1923年（大正12年）9月1日には、関東大震災が発生した日としても、知られています。災害に対する考え方は、防災・（防ぐこと）から、減災や免災・（災害を減らすことや逃れる工夫）、と考え方が東日本大震災を機に変化してきています。ある日、ラジオを聴いていると、**備災**・（災害に備える）という考え方を提案している番組がありました。「災害は忘れた頃にやってくる」と、先人は私たちに教えています。まずは隣近所や地域住民の方と顔と名前がわかるつながり、お互いを知っておくつながりを持つておくことも、目には見えませんが備災の一つではないでしょうか。以前は、北打越公園側にあった防災備蓄庫も使用しやすいよう、関係自治会ははじめ市当局のお力添えにより移設することができました。また、8月30日の所沢市総合防災訓練では、本校職員も避難会場として訓練に参加しました。これも、備災の一つです。ご家庭でも、できるところから始めてみませんか。

※ 教育用コンピュータの入れ替えが

終わりました。

これまでノート型だったパソコンが、タブレット型の新機種に入れ替わりました。機能が充実しており、これまで以上に使いやすそうです。持ち運びしやすい利点を生かして、活用していきます。授業が楽しみです。

※ 生活リズムは大丈夫ですか。

長期の休み中は、どうしても生活リズムが乱れがちです。まだまだ残暑の厳しい日もあります。また、暑かった夏の疲れも出やすい頃です。学校生活のリズムに早く戻れるよう、ご家庭でも、お子さんの健康管理を十分にお願いいたします。

はみだし ☆夏休み中のある晩のこと。ふと視線を感じてその方向を見ると……。ホラーではありませんでした。ちょうど、半月を過ぎた月が目に飛び込んできました。あれっ?! 月から見られていたかも……。